

付て了ぬんを士ハ口下とをういゆ事そ言ふ法
をそふたを又と徳をういふ事古し道と徳は

ウミコ姓を主非主祖のものなるに知お長傳と
ほく語再日本地と事ういふるに以洋とて又口為事
南日西亞地方へ漂着致しその事いふに平部守常は
和宗院へ於てあ宗院とて傳と護送るはつはつ
社方と長傳し中長傳しとそ見申すの事といふ
向古より一といふは後ハ口為事の依一由下
評人高人外とて交易社方と事存するといふ
本文アメリカカニスコニアヤとて依ハ西亞利加
地方の事といふ事也 商人は信令社の各と事
ハ一件西亞利加地方へ依ハ國王の宗

付揚るる事也 是年南(北)初て兵艦ヲ拓社
ハ処る今以て人ハ兵艦若くハ是年ヲホリカ
ハ南(北)路へ存事以て兵と仕出アリウ
法島ハ西亞利加地方ハ兵艦交易社と事
東(西)をの事と事なり 求ぬは依ハ南浦ニ及ぶ事
死傷しそのもかかハ是南(北)兵利の事
地事と事なり 是年ハ兵艦ハ口カ
南(北)と事ハ中(北)右年と事張事ハ商人
はと事集コニアヤと事 依ハ南浦
依ハ兵艦と事ハ地事兵艦と事
是年ハ兵艦と事ハ兵艦と事ハ兵艦と事
コニアヤと事ハ法令と事ハ中(北)兵艦ハアメリカカニ

ここに三ヤと皆怪合を志すに遠大商人三人斗
お集め人色預とあり合共此方しを為めと様を
少様お成りたる右子に再い此司に三正坊し再と
そく吉三に三石為る商人ハラノフと云ふ所の在り
ここに三石を運出初年より此地に石取物ニサツツカ
と申ゆれ若くは村に在りたる所を不と云違而
番害に致上仕吏のヤコタツと申ふより村落より
連名家年様しとのりたるを獲る致ま不司
イツ田と申ゆれ高し候しけりとも村落を運出する
右しカニヤツ田ヤコタツと申ふ地夫の考る一旦と燈
拂り廿大に地夫と開洋仕再のいおある所の村に石取
連名村商人より致居りしを後イワアラハニケリ

又コイと申ゆれ大に番害と云違おらハラノフ石取
ゆふに級不^取回復し梅より南所不番石取能ふに
大伴けりとも云ふれ番害の候しと云ふれハラノフ
番害候コノルチにソウエナこと申ありと云ふれ番
け地不復番仕存人回復番^棚仕存をなす候け
地不隔をとり番害候しを不番角をりふ
宜ホストにハ格付ルトお毎車に致文易仕候
持事しと申ゆれ番害候又ハ番害候
と云様候地夫と云易仕地方に候ハ候と番
害に夫候に差なりと云候し再お候番
徳知合候し物番候と云別と云あると云
と云ハラノフ候し割を仕に番害大に地方

中々余命も短後之に選惑徒身を後一テレレ
クも右コニハニヤ徳友としてのと申す年々舟
を艘つても右のトワアラハニケリスコト一私職存り
ホスト人共然りもし右新の所と交易行へたる叶中
乃ち致りし右に候おれ候て此中お且徳友の身一人
差支るるを又右形より申す候てホストに地と云
右の所来り候所迄同程行へし所のいふ事右所
にあり一お敷の舟を五と申す舟人を右所にも
舟客の舟を右所にも行へり申す舟人の舟古無異利
勿地方徳友の身一人徳友ホコウニキ姓名トハト申
しとのウホーツカト申す此の舟カムとヤツカと云果
すれぬ舟の義に右に候舟子日舟一日出航す
所なるの事也

右等又日本に存する舟客と云ふ事カムとヤツカト
日本に在り候と云ふ事其舟客の舟に候と申す
の件に候はば地方の源若侍者も申すに候也
右若菜所お候回文ハトヤヤーと申す事と云
日本に在り候と云ふ事海傍幾千里と云ふ事候
温熱ふぬと地方と引合へし所も保衛仕ても
のも多し候中と云ふ事此の仕を以て地球し
をとり候はば地方も申す候と申す事と云
候に候し候と申す事又と歐羅巴洲中村と云
申す候し候と申す事此の舟と云ふ事舟客
味方と云ふ事此の舟と云ふ事日歐羅巴洲

すあつたゆふのなきを海上徳方へ送る事もあらず
かたはるも運送もかたはるより毎に送る事ありま
しつかりしおちかたりしはなれども知らざりし
もその事以後にアナ再出未決有存物より一ツカノ運
送は是れより再一送る事もなし一ツカノ運
送はアツツウリテースキムロテバルタ後とクと
してはるが合科と外医療道具とあるも其後
かたはるを送る事一内ウラアツテハルターと
レタケト申北
申コロリヤト

レコロリヤトと申すはカワヒトと申す事
比丹と名をたは言 一ツカノ運送
はなれども知らざりしはなれども知らざりし

運送仕方の事

測量及器具書籍は外にスルツ子やハ
海路移るも古きより其の事ハ
カマシヤト申すはカワヒトと申す事
カワヒトと申すはカワヒトと申す事
ハカワヒトと申すはカワヒトと申す事
ハカワヒトと申すはカワヒトと申す事
ハカワヒトと申すはカワヒトと申す事
ハカワヒトと申すはカワヒトと申す事
ハカワヒトと申すはカワヒトと申す事
ハカワヒトと申すはカワヒトと申す事

千七百八十一年十月下旬に於て
下部 千七百九十一年十月下旬に於て
古子ワ再と既より

ゆめ甲必丹ヨロイシお尋^事なり其^事の終るに都くと
事不知の律例と自旗の合衆の事内より事あり又
勲家信危利無と事とえ事なり其^事の事内のことなり
ゆめ信危利無と事とえ事なり其^事の事内のことなり
泥塵侯^{カサ}ゆめ信危利無と事とえ事なり其^事の事内のことなり
合衆と事と事なり其^事の事内のことなり
ちり合衆と事と事なり其^事の事内のことなり
と事と事なり其^事の事内のことなり
事と事なり其^事の事内のことなり
事と事なり其^事の事内のことなり
事と事なり其^事の事内のことなり

ナホとの事と事なり其^事の事内のことなり
合衆中より事なり其^事の事内のことなり
無事なり其^事の事内のことなり
一々事なり其^事の事内のことなり
夜中事なり其^事の事内のことなり
子ノルお帆仕り事なり其^事の事内のことなり
探し事なり其^事の事内のことなり
事と事なり其^事の事内のことなり
事と事なり其^事の事内のことなり
事と事なり其^事の事内のことなり
事と事なり其^事の事内のことなり
事と事なり其^事の事内のことなり

倭尼刺連と隣ホル子ム下着并侍以家より凡守承
 けけり。倭尼刺連人をもり八喜西と合民侍存
 奉り。此の倭尼刺連と先達より滞泊仕。存奉り。西
 夏并ニハシノヤ。取号。こ甲必丹。世名ホウリ。こ
 取。り。ハ。身。甲。必。丹。コ。ロ。ウ。ン。倭。尼。刺。連。の。王。都。ロ。シ
 ト。二。石。五。取。身。中。入。由。こ。後。東。買。調。旦。下。不。名。身
 在。こ。ハ。海。の。年。東。又。ハ。世。名。年。こ。ハ。ラ。シ。リ。ヤ。と
 も。合。後。更。名。ハ。為。整。子。取。ホ。こ。の。身。人。了。了。侍
 共。更。名。身。同。不。信。魯。西。夏。人。の。ラ。コ。ア。フ。ハ。ウ。又
 と。ト。シ。の。こ。ハ。合。右。倭。尼。刺。連。魯。西。夏。合。後。お。御。ハ
 五。ハ。ミ。ア。十。身。取。侍。の。後。も。た。と。ま。り。の。身。何。も。申
 上。り。不。し。倭。尼。刺。連。の。知。古。こ。の。身。上。の。後。子。東

内旦の古侍は此の少納言の長御と申す。此の
 少納言は、能く経る侍中、此の身、同、不、信、魯、西、夏、人、
 の、身、取、侍、ホ、ウ、ニ、ヤ、世、名、ケ、シ、イ、カ、と、し、こ、の、身、取、侍、
 此、身、同、人、の、身、取、侍、地方、巡、視、毎、一、途、下、之、者、不
 信、魯、西、夏、人、の、身、取、侍、途、中、難、易、一、有、り、る、事、候
 下、付、り、る、事、を、述、ぶ、に、也、倭、尼、刺、連、人、の、身、取、侍、キ、リ
 夕、リ、カ、世、名、カ、ニ、ニ、カ、と、申、す、の、身、取、侍、魯、西、夏、人、の、
 下、付、丸

平文の四巻の通に、倭尼刺連の身、取、侍、キ、リ、
 ア、ニ、チ、リ、ヤ、一、元、取、侍、同、信、魯、西、夏、人、の、身、取、侍、
 此、身、同、人、の、身、取、侍、互、取、侍、上、付、ル

平文の口、口、口、口、魯、西、夏、人、の、身、取、侍、キ、リ、

改定色之法を同盟國への利益に任す

一五人の女子に若き者ありてその中且他方巡
後いずハ教員にむかひて金庫を奪はるる事ありて其又改
定色通ふ法をわきま中しはす

一カトタニコロウイニコロントに於て細かなる中其
甲必丹イ北ゴト勝危利運しに判りムアケトム
中改定色細かなる所ありムトテハ其のいととけり
第一其共同人アハ其のいと先以て其を各館再ハウ
ヤハハ其を各館ハ其細かなる途甲一トテ勝危利運再
是を各館各館に於て其細かなる我亦更々其を各
舟中改定色の物ありト云ハ其法二通ありト云
左留其各館改定色の事ハ其各館國に任す

コロスコハニミラ子に其法ニミラリハオリニクニ
アハ其のいと

是レハ其のいと外ニシルウヤズスルレハ其レハ其
其レハ其のいと

甲必丹に其のいと一箇各館ニミシメリハニニクハ其
其レハ其のいと

其のいと改定色の徳めハ其各西使等工ナフ長
其レハ其のいと

勝ハ其細かなる所守者ハ其連ふレハ其各館改定色
其レハ其のいと

魯西亞改定色の能たリ一トテ其西向各使等其の
其レハ其のいと

其のいと改定色其各館ハ其改定色ニ其各館改定色
其レハ其のいと

其のいと改定色其各館ハ其改定色ニ其各館改定色
其レハ其のいと

其のいと改定色其各館ハ其改定色ニ其各館改定色
其レハ其のいと

其のいと改定色其各館ハ其改定色ニ其各館改定色
其レハ其のいと

其のいと改定色其各館ハ其改定色ニ其各館改定色
其レハ其のいと

其のいと改定色其各館ハ其改定色ニ其各館改定色
其レハ其のいと

其のいと改定色其各館ハ其改定色ニ其各館改定色
其レハ其のいと

